

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（西武地区）第4回会議
開 催 日 時	令和元年12月12日（木） 午後7時00分 開会・午後9時00分 閉会
開 催 場 所	西武公民館 2階 大会議室
議 長 氏 名	吉田賢紀会長
出席委員(者)氏名	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（西武地区）委員 岩崎秋親、佐藤秀忠、島根雄樹、清水正二、鈴木憲之、關山啓二、 染谷英俊、高橋和久、田中崇司、築地芳枝、中島克巳、長澤ゆかり、 幡野敏彦、樋口秀男、平岡武、平岡芳太郎、不破誠、峰崎玲子、 横山勝典
欠席委員(者)氏名	宮西瞳
説明者の職氏名	総務部公共施設マネジメント推進課長 浅見泰志 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 会長挨拶 3 議 事 (1) 「統合の理由」に関することについて 学校統合事業費比較 ・事務局説明 ・質疑応答 (2) 「通学上の課題」に関することについて ①通学路に関する課題（各委員の意見一覧） ②西武中学校からの距離及び令和元年度地区別生徒数 ③スクールバス・公共交通機関活用の事例 ・事務局説明 ・質疑応答 (3) その他 4 閉 会

	公 開
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	8名
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・西武地区 学校統合地区検討会議について ・資料4-1 学校統合事業費比較 ・資料4-2 通学路に関する課題（各委員の意見一覧） ※地図2枚あり ・資料4-3 西武中学校からの距離と令和元年度地区別生徒数 ・資料4-4 スクールバス・公共交通機関活用の事例 ・資料4-5 令和元年台風第19号避難者人数 台風第19号被害の状況 ・参考資料 庄和北部地区 学校再編通信 第15号（春日部市） ・参考資料 公共施設マネジメント事業計画についてアンケート （西武中央保育所）集計結果
関係部局職員氏名	<p>教育部部長 新見輝明</p> <p>教育部次長 関谷佳代子</p> <p>教育部参事兼学校教育課長 北野晃</p> <p>教育部副参事（教職員指導担当） 伊藤浩二</p> <p>教育部教育総務課課長 鹿山泰隆</p>
事務局職員職氏名	<p>総務部部長 田雑弘章</p> <p>総務部次長 徳山寿行</p> <p>総務部参事兼公共施設マネジメント推進課課長 浅見泰志</p> <p>総務部副参事（公共施設マネジメント担当） 平沼宏之</p> <p>総務部公共施設マネジメント推進課主幹 増田暁伸</p> <p>総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士</p>
会議録作成方法	要点筆記

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 開会(午後7:00)

2 会長挨拶

3 議事

(1)「統合の理由」に関することについて

学校統合事業費比較

・事務局説明

・質疑応答

(2)「通学上の課題」に関することについて

①通学路に関する課題(各委員の意見一覧)

②西武中学校からの距離及び令和元年度地区別生徒数

③スクールバス・公共交通機関活用の事例

・事務局説明

・質疑応答

(3)その他

4 閉会(午後9:00)

会議録 (3)

発言者	発言内容
委員	<p>(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。)</p> <p>(1)「統合の理由」に関することについて</p> <p>資料を見ると千円単位となっているが、万円単位が分かりやすい。</p>
事務局	<p>これからの資料では、考慮して作成していきたい。</p>
委員	<p>野田中学校土地売却益と記載されているが、西武中学校をもし売却するとしたら想定額は出せるのか。</p>
事務局	<p>今、数字を持ち合わせていない。現在の土地取引の状況を基にした単価を確認して、野田中学校の土地については試算したものである。西武中学校の数字については次回までに確認する。</p>
委員	<p>両校の主な維持管理費とあるが、資料の上の方が統合する場合、統合しない場合となっている。前の資料で統合すると維持管理費が減るという資料があったが、どこにあるか教えてほしい。</p>
事務局	<p>昨年度の説明会で配布したかもしれない。確認して次回用意してお配りしたい。</p>
委員	<p>今これだけ維持管理費がかかっていると伝えたかったということでもよろしいか。</p>
事務局	<p>そのとおりである。2校の場合の費用を見ていただきたかった。実施には今よりも生徒数は増えるので、1校になったから単純に半分になることではないが、2校より1校の方が維持管理費が減ってくる。</p>
委員	<p>2校合わせて4千4、5百万円が削減されるというイメージで、生徒一人当たりの単価も13万と6万7千円の間くらいの位置になる。ただ、今後生徒が減っていくと、単価がアップするということか。</p>
事務局	<p>参考値で生徒1人当たりの数値を試算したが、生徒数が少なくなれば1人</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>当たりの単価は上がっていく。生徒の費用だけではなく施設整備に係る費用は、生徒数に関わらず同じようにかかるが、生徒数が多くなればなるほど一人当たりの単価は下がる。</p>
委員	<p>西武中学校を選択したとしたら野田中学校を 20 年残したまま壊すということになるが、その分の減価償却はどのくらい残っているのかを比較したい。</p>
事務局	<p>平成 26 年度に公共施設マネジメント白書をまとめた際に試算したものがあるが、最新の数字ではないので次回試算して報告させていただく。</p>
委員	<p>野田中学校を残すと 6 億 8 千万円の費用でおさまるということか。</p>
事務局	<p>野田中学校に統合した場合、当面の間は 6 億 8 千万円という大規模改修で済む。ここで野田中学校を選択すると、今後も使うことになるため 60 年経ったところで建て替えが必要になる。6 億 8 千万円プラス建替えの費用 19 億 3 千 9 百万円となる。</p>
委員	<p>統合する場合も、統合する前までの野田中学校の修繕費はかかってくるのか。この 6 億円が両方に入るのではないか。</p>
事務局	<p>6 億円は大規模な改修工事であり部分的な修繕ではない。全面的に改修しようということで試算した。これから 10 年間使うと考えると管理の安全性確保といった視点の修繕となるので、費用はそこまでかからない。</p>
委員	<p>臨時的な修繕費の何年か分が入ってくるのか。</p>
事務局	<p>そのとおりである。</p>
委員	<p>(2)「通学上の課題」に関することについて いろいろな場所で危険があることは分かった。特に、野田から西武中学校に通学する場合は方向が違う。現在、西武中学校に通っている生徒で通学路はどこが安全なのかを知りたい。例えば、リバーサイドあたりの生徒が</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>西武中学校にどのように通っているのか。昔ならリバーサイドから出て中橋から下りたところを踏切の方へ向かっていた。あの通りは朝危ない。だから、リバーサイドから郵便局あたりに来て、駅へ行っている。もう一つは、もし元加治から西武中学校へ行く場合に上橋を渡っていくが、実際どこを通っているのか。昔なら中橋を真っ直ぐ行って農協を通って踏切を渡ったが、今は交通量が違う。踏切の付近には、歯医者があり路側帯が切れている。仏子小学校から通学している生徒はどうしているのか。通学路を考える場合には、現在の西武中学校の生徒がどのような通学路で通っているのか参考に教えていただきたい。</p>
事務局	<p>学校ともよく確認させていただき資料も準備させていただく。</p>
委員	<p>元加治幼稚園の前の信号が短い、今後改善されるのか。また、そのフィードバックはどうなっているのか。</p>
事務局	<p>各委員の意見を一覧表にまとめさせていただいた。今後、会議の中で課題について議論いただくこともある。市から解決策・対応策を提示していく中で、要望のとおりできる場所もあればできない場所もある。できない場合にどうするのかを提示することもあるかもしれない。まずは、課題の洗い出しをさせてもらった。</p>
委員	<p>これらひとつひとつを検討してもらえることでよろしいか。</p>
事務局	<p>34項目リストアップしている。ゾーンとして同じルートの中での課題もあるので、まとめることはあるかもしれない。課題解決に向け意見交換をさせてもらいたい。</p>
委員	<p>市として公共交通機関を活用した生徒の通学をどのように考えているのか。</p>
事務局	<p>現段階では他市の事例として示したところである。今後、事例の中から公共交通機関の利用も可能性として考えていかなければいけない。また、資料4-3でそれぞれのエリアにどの程度の人数がお住まいになっているの</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>か、どこからどの程度の人数が通っているのかも今回把握した。それぞれ遠くなるエリア、特に 1.5 km 以上離れたエリアから通ってくる生徒の通学の問題をどのように考えるのが課題になってくる。事例としては、スクールバスや路線バス、場所によっては鉄道や自転車など手段はいくつかある。その中からどのような形がいいのかを今後提示できればと考える。現段階では決めてはいない。ご意見をいただきながら検討していく。</p> <p>単純に西武中学校になった場合に直線距離で 2.5 km と記載してあるが、道のりでは 3 km 以上、1 時間以上歩いて帰る生徒が出る。例えば、日が一番短くて 16 時半の下校で真っ暗な中帰ってくることに對して、保護者側としたらなかなか難しい。バスや電車の公共交通機関を利用した場合に、いくらの費用がかかるのかを比較しないといけない。必要な予算等を提示しなければいけないのではないかと。そういったことが進まないで教育委員会の指針が作れないということかどうかは分からないが、市としても予算が必要になってくるので議論を行政内部でも進めてもらいたい。検討会議で考えていても話が進まない。（意見のみ）</p>
委員	<p>通学路を見ると、不審者が多いことや暗いと書いてあるのが多い。防犯カメラの設置や街灯を増やす予定はあるのか。</p>
事務局	<p>具体的な予定はない。前回会議でも話が出たが、交通環境の整備は市として判断できることもある。解決策として提示していければと考える。</p>
委員	<p>(3)その他</p> <p>8 月末にアンケートを取らせてもらった。9 月に提出したアンケートになる。年長と年中と年少にあたる子たちが建替えの時期にあたる。下の 3 クラスが入学から統合後にあたる子たちのお母さん方にアンケートをとらせていただいたものとなっている。（補足説明）</p>
委員	<p>事務局からの説明は以上である。過去 3 回この検討会議を開かせていただいて、この会議の進め方について私から提案させてもらいたい。これまで、毎回議論はしているが、毎回スタート時点に戻って各委員が帰られる事態が続いている。皆さんせっかく時間を割いて参加いただいているの</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>に、今日結局何が決まったのかなという感想を持ちながら毎回家に帰られているのではないか。皆さんからは統合について、統合自体に反対、小中一貫校をつくったらいいのではないか、野田中学校へ統合するべきだ、西武中学校へ統合するべきだと様々な意見が出てきた。皆さんの向いている方向がバラバラなのではないか。市からは西武中学校へ統合する案が出ているが、皆さんがその方向を向いていない。だから、通学路の話をする時でも、野田中学校に来るならこうではないかと違う話し合いになっている。まず、統合をどうするかを皆さんの間で認識を一本化したい。市から西武中学校への統合案が出ているが、その前に中学校を統合することが西武地区として是か非なのか。当然、生徒数が減っているし、建替えもしなくてはいけない。課題もあるが、皆さんの率直な意見を出して、まず統合をどうするかという認識を統一することを提案させていただく。認識を統一したら、統合する場合は次回の話し合いの時にどちらの中学校がよいのか。そのためにはどうしたらよいのか。皆さんの意見をまとめていきたい。中学校を統合していいのかという意見をまとめ、できれば皆さん全員の賛成をいただきたい。私の意見は統合へ向けて進めたい。統合に関する意見を皆さんに出していただきたい。</p>
委員	<p>毎回、検討会議に出席していてモヤモヤして家に帰っていた。なぜなら、ゴールがよく分からない。統合ありきで集まっていて、西武中学校へ統合するという、議論をしている中で違うのかなという気持ちにさせられる場面もあった。会長の意見に非常に賛同している。統合は賛成である。子どもたちには多くの人の中で、様々な刺激を受けて我が子に限らず育ててほしいと願うからである。そういう関係の仕事をしているので、小一中という難しさも経験している。クラス数が多いほうがやはり良いと感じている。</p>
委員	<p>出来れば委員皆さんの意見を聞きたい。今まで1回も発言されてない委員もいるが、皆さん胸の中では思いをもっている。委員の皆さんに賛成や反対ということを知りたい。</p>
委員	<p>今、統合を賛成か反対という次元ではない。既に何回も市で説明会をした中で、入間川を挟んで野田に1校、仏子に1校ということで皆さんが提案</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>し市が決定して、学校の統合にあたってよくまとまるような形にしていたきたいという代表の立場であると認識している。この時期にきて統合を賛成か反対かの最初の形に戻るのではなく、西武中学校に統合することから検討会議は始まっている。皆さんの意見を聞くことは結構であるが、そういった方向でまとめていただきたい。</p> <p>重々承知の上で提案した。そういう資料を基に最初皆さんは集まった。1回目の検討会議の最初に市長から西武中学校に統合するという発表をいただいた。そこで、委員が市長に直接それでいいのかと確認をした。市長はそれを前提に考えているといった。だけど、話し合いをしていると西武中学校に統合するという方向に向いていないと感じた。とりあえず、皆さんと同じ方向を向きたい。今はバラバラな状態である。市から示されている西武中学校への統合に向けた前向きな話し合いをしたい。周囲の意見を聞いていると、中学校の統合には反対の意見は聞かない。統合することにより生徒や先生の数も増え、部活も増えることは良いことではないかと意見として聞いている。中学校の統合に反対という意見があったら、どうして反対なのかという意見も出してほしい。</p>
委員	<p>反対でも賛成でもない。市議会でこの計画が決議されて、決定したことではない。検討会議で賛成といったところで、市議会で最終的に反対されれば、予算執行できない。そんな中でも進めなくてはいけないが、決をとる意味がどの程度あるのか理解できない。</p>
委員	<p>決をとるといふか検討会議を残り1年半実施するにあたり、毎回振り出しに戻るような会議にはしたくない。公共交通機関を利用して予算はどうなるのかなど踏み込んだ話し合いをしたいが、今までの検討会議ではできていない。もし、西武中学校へ統合するのであれば西武中学校へ行く通学路の話がしたい。そこに野田中学校になったらどうなるのではなく、期限は決まっているので委員みんなと同じ方向を向きたい。学校に通う生徒のための話し合いをしたい。</p>
委員	<p>検討会議で決まったことは、行政の中でどのように反映されるのか。分からないまま進んでいることが、一番の問題であり不安になる。だから、検</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>討会議で決議する意味合いが薄い。ただのヒアリングでしかないと思っている人が多いのではないか。</p>
委員	<p>検討会議で決まったことがあるとする。とりあえず、検討会議でまとめて区長会や民生委員児童委員をまとめて議員へもっていく。それがどこまで認められるかは分からない。西武地区住民の意見ということで動きたい。</p>
委員	<p>そういったプロセスの中で、検討会議が実施されていくのであればよりよい意見が出るのではないか。</p>
委員	<p>検討会議の案内をもらった時に、統合ありきということで集まっている。資料で西武中学校に統合する場合、統合しない場合と出てくると、また振り出しに戻っているのかとも感じた。今、皆さんのいろいろな意見を聞いて、どういうプロセスを踏んでどのようにしていくのかということを経務局では明確にしないといけない。野田から仏子に行くには3ルートしかなく、上橋と中橋と鉄道しかない。通学におけるメインルートを決め、そこで防犯カメラや歩道、照明などの対策を考えていかなければいけない。議員の方も傍聴に来ているので、予算にも頭を切り替えていかないといけないのではないか。また、いつたりきたりになってしまうので、事務局で1本線をつくりそろそろ決めていいのではないか。</p>
委員	<p>統合はよいが、災害の安全面を考えると野田中学校が地震でも雨でも一番安全である。災害になった場合は、野田中学校がなくなると野田・新光地区はどこに避難すればいいのか。さきほど地区体育館の写真があったが、いつ直すか分からない状態でダメになってから建て直す話も聞いた。もっと考えていかないと、10年後に西武小学校や西武公民館もあるしその後の対応も考えて統合をしていきたい。西武中学校は昔田んぼであった。西武中学校を建て替えるなら、全面的に壊してAIなどの設備を導入し西武地区の素晴らしい中学校にしてほしい。お金がどこから出てくるのかは分からない。</p>
委員	<p>基本的には統合に賛成である。子どもの数が少なくなる中で、西武中学校の生徒は部活が少ないという現状もあるし、10年後でいいのかも考えな</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>くてはいけない。委員の任期が2年で終わって、また新しい委員になった時に振り出しに戻ってしまうのではないかという心配もある。また、10年後に話し合いになることも考えられる。会長から話があったように、なるべく早く一本化して皆さんで議論出来ていけば、より良い検討会議になるのではないか。</p> <p>統合には賛成だが、計画の進め方に納得がいかない。2017年から2018年にかけて野田中学校が残るということで、地区懇談会や説明会をされていた。それで、みんなに意見や課題を出してもらって最終的に決まるはずだったが、突然今年の1月になった時には西武中学校が残ることになっていた。その後、パブリックコメントを募集し521件集まり、全てに目を通した。そのうち395件が西武地区に関する意見であった。全体の75%が西武地区に関する意見で、その中で通学路の安全への不安が269件、西武中学校の土砂災害への心配が178件あった。この意見の半分くらいの方は、土砂災害が心配だと言っているのに警戒区域ではないから問題ないということにして、何も対策をしないで進めようとしている。あと、中橋の北の部分も道路が狭いと散々言われてきているのに、拡張は5年10年と間に合わないから、このまま進めますということで何も市民の声に耳を傾けてないのではないか。市の進め方が気に入らないが、統合は賛成である。</p>
委員	<p>統合してもらいたい。西武中学校の保護者として子どもたちが大変気の毒である。部活の選択はないし、教育委員会でも把握していない越境があるのが現状である。そういう選択を向こう10年させるのは反対である。さきほど西武中学校を売却したらと伺ったのは、野田中学校の方が工業団地にも近いので場所的に売れるのではないか。西武中学校の場所を売却に出しても買い手が見つからないのではないか。もし、売買の根拠があるのであれば市から示してもらいたい。</p>
委員	<p>統合に賛成である。</p>
委員	<p>統合に賛成である。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>検討会議のスタートラインが一緒であればいいが、今までの関わりの中で全体が分かっている人と改めてここで資料を見た人など様々である。野田と仏子との地域差もあって、西武小学校が残って仏子小学校の生徒が移動するのはあるが、中学校の方が時期が早いからクローズアップされている。そういう意味では変化することを嫌う。同じ場所へ通学するのが一番であるが、逆に30年前は西武小学校の生徒数は千人を超えており、どこに学校をつくろうかという議論があった。野田中学校の位置にできた時は、最初あんな場所にできたのかと思った。始まってしまえば、子どもたちもそれなりに慣れていった。野田の人はいろいろ不安があり解消するために、市の方でいろいろなデータを出していただいた。本来であれば西武中学校へ統合する、そのためにこんな課題があるから委員のみんなで考え、よりよい意見や要望をまとめるのが検討会議の趣旨である。スタートラインに並んでもらうために、いろんなデータで比較して、30年後はどのようなのか、費用はどのようなのかという資料を市が提供してくれた。西武中学校に統合するために、重大な欠陥があれば指摘し難いとなればそれはしょうがない。そのためにも分からないことがあれば、質問していけばいい。さきほどの通学路の件も、現在でも問題になっていることと、統合したから新たに問題になることは違う。暗いところや不審者が出るところには防犯灯をつけることは、現在でもやらなくてはいけないことである。統合してから安全にすればいいという問題ではない。100%は解決しないが、スタートラインを一緒にして検討会議で統合における課題をまとめて、我々の熱意で市を動かすことができると考える。</p>
委員	<p>統合に賛成である。</p>
委員	<p>統合には賛成である。ただし、10年というのは長い月日がある印象を受ける。最初の資料のところ資産形成とかいろんな数字が羅列されていたが、サラリーマン人生を送っていると10年後とか15年後の費用は未知数である。そこに対する実行性はどれだけあるのか不安でしかなかった。議会で蹴られてしまえばそれまでであるので、今立てている計画・費用の実行性がどれだけあるのかをお示しいただきたい。入間市にある企業もずっと入間市にあり続けるとは限らないし、企業が去ってしまえば税収も減り住民税も減る。そういった面で実行性がどれだけ高く、不確定要素が</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>他にあるのかないのかを一通り出していきたい。この先 10 年後の話は重たいので、そこはお願いしたい。</p> <p>杓子定規に言ってしまうと、第 1 回の会合の時に配られた資料の第 1 条に学校統廃合を行うにあたり、住民の意見を聴取するために設置となっている。私はそのつもりで参加している。小中学校の統合に関して、通学上の安全その他事業計画に関わる課題等について、検討、意見交換を行うとなっているので、意見や検討はするけども決めるのは市だと思っている。</p>
委員	<p>統合については賛成である。この前の会議でも話したが、どちらかというところ皆さん中学校よりの意見になっている。小学校の統合も含めて検討していきたい。なぜなら、2029 年から 2038 年の中で小学校が統合される、中学校が統合される、どちらが先かも今は分かっていないし決まってもいい。次の検討会議が 5 回目で半分になる。市が今年 1 年間で決まったこと、検討していることを発表していきたい。統合に対しては賛成である。</p>
事務局	<p>中学校の統合と小学校の統合については、中学校の統合の方が先になるので、最初の 10 年の中で建替えて第 2 期の始めで統合ということは計画の中でお示しをしている。第 2 期のどの時期に小学校を統合するというのは計画の中で示してはいないが、順番としては中学校が先である。</p>
委員	<p>第 1 回目に市長が参加された時には、話をよく伺い念をおささせていただいた。ただし、今いただいている資料 4-1 を見ると計画を揺るがしているのは市ではと感じる。野田中学校跡地売却益という資料を見ると、もう決定しているのかという錯覚さえ起こる。統合には賛成である。このようにお示しいただくことは、まだもう 1 回考えなさいよと時間、余裕をいただけたような気もする。その辺をもう一度探っていただいて、よい意見が出るようにまとめていただきたい。</p>
委員	<p>前回もお話したように、統合でゴタゴタする意味が分からない。30 年前に仏子と野田に分かれた時のほうがバラバラになってみんな嫌な思いをし</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>た。それがもとに戻るだけではないのか。歩道も別に広がっているわけではないので、今の状態で当時も通っていたわけである。昔と今で変わることに言えば、新光から来る人が増えることくらいである。子どもの人数が減っているので、この方向で進めればいい。むしろ、小学校を統合する方が通学路が危険なのではと考える。</p> <p>今の段階でいうと、統廃合は反対である。なぜならば、市でいろいろと提案をしてもらっているが何も分からない。西武中学校と野田中学校を軽自動車に例えると、それを作り変えてクラウン（普通自動車）をつくる。そのクラウンを作るためにはどういった整備が必要かというような話をしてもらえると分かる。西武中学校にまとめても軽トラックになるかもしれない。それならば、今のままでよい。今のままでよいと思っている人がいる限りは、どっちがいいという話にはならない。西武中学校にするには西武中学校にどのような建物を建てるかをお示しいただかないと話が進まない。また、今はハコモノの話だが、子どもたちが安全に通学できるかどうかこういう形の道筋をつくったということをお示しいただきたい。親が安心の気持ちを持ってないと、子どもを安全に送り出せないしそんな学校に行かせるくはない。小学校の子どもたちも安全に学校に通っていると分かっているから、安心して送り出すことができ働くことができる。今は、お母さん方も働いており、子どもをちゃんと預けて学童に入れ、遅くまで仕事し働いて税金を納めている。なのに、市でお示しているのはただ西武中学校を建替えますと、野田中学校は廃校にしますという金額を出しただけである。今度の西武中学校はどんなものをつくるのか、1㎡で33万円という金額が出ているが、それでどんなものがつくれるのか。ガイドラインなどあってもいいのではないか。中身をどういう形でつくりたいのか、子どもたちにどのような形で還元したいのかという話をしたい。そういう気持ちで検討会議に参加しているため、今の状態だと統合しなくていいのではと正直感じる。</p>
委員	<p>統合には賛成であるが、ポジティブな賛成ではない。検討会議に参加するまでは、西武中学校の現状を把握できていなかった。検討会議を進める中で、しょうがない、統合するしかないというような感覚でいる。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	統合には賛成であり、いち早くやってほしい。検討会議では安全面について議論が深まればと考えている。
委員	市が提供された資料に則った形で、検討会議をまとめようと3回来ているつもりではあるが、皆さんが同じ方向に向いていないという意見に同感である。統合は現状を考えるとやるべきである。その方向に道筋をつけていきたい。今回、少なくとも委員の皆さんが見ている方向と一緒にしたいと考えている。
委員	反対の意見もあり、理由もよくわかる。出来れば、反対の意見をなくすために検討会議で同じ方向を向きたい。そのプランをつくるために意見を聞いた。まだ、市からこういう学校つくるとか、こういう設備がつくとか全部の青写真ができたことに関しての検討会議ではない。設計の段階まで全部示してもらわないと賛成できないとなると、市としても厳しいと考える。
委員	以前、3年後に西武中学校にすると計画を出した段階である程度の形ができていたのではないかと、そこを示してもらいたい。この12月で西武中学校にするという形になったのでどういう西武中学校になるのか。
委員	今年の1月に出た計画では、3年後に西武中学校になっていた。
委員	ただ統合には反対といっているのではなく、このくらいの大きさの建物を建てるとか、金額はこの程度になるとかそこまではある程度練っていたのではないかと考える。そういったものがあれば話はできる。
事務局	厳しいご指摘をありがとうございます。本日の資料4-1で市で統合しないという数字を出したことで元に戻ってしまったのではないかという意見があったが、市としては計画で統合をすると示しているので一歩も後退はしていない。これは皆さまから前回こういった資料が欲しいと言われて作成したわけである。私たちが何か考え方を変えたりするようなことではない。これから先を考えると、統合をしなくてはいけないという背景を数字として分かりやすい資料が望ましいということで作成した。誤解のないよ

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>うにお願いしたい。私たちが最初の案で説明に来た時に、この会場が満席になりたくさんの意見が出た。その時、統合反対の意見もあり、小中一貫校が良いと言われる方もいた。また、野田中学校をなくすのはけしからんという意見もあった。そういう中で、市として西武中学校統合案が将来にとっても子どもたちにとってもいいのではないかということで、計画としてお示しさせていただいた。そこに向かって真直ぐに進めばいいのではと言われる方もいたが、そもそも西武地区の方の意見は非常に錯綜していた。したがって、まずは会長から統合ということに絞って議論することは、検討会議の方向性を決める上では必要なのではないかとご提案をいただいた時には、重要なことではないかと賛成させていただいた。反対された委員の方は、すべて統合した先の条件が整わないと賛成も反対も言えないということかと思う。会長が提案いただいたのは、統合の必要性をまず確認を取りたい。議論の仕方としてそのような手段がいいのではないかということをご提案された。私たちはそのように受け止めており、そうすれば統合しない案と小中一貫校案というはなくなる。私たちは、西武地区の方にはそのような意見があることについては肌身をもって感じている。それで、多くの案が少しずつ集約されていくことは、委員の皆さんが議論する中で意思の統一化ということでは重要なのではないかと。私たちとしても、5案6案から3案くらいに絞られてくる。その中に、私たちの計画案が残っていることはありがたい。出来れば、もう少し課題に対する改善点を次々に出さないといけないことは重々承知している。おそらく多くの方は統合に関しては納得をいただいている。私たちが3回にわたって様々な資料を提供し説明させていただいたことは無駄ではないと考える。これから先も様々な資料を提供しながら、課題が整理されて議論が進んでいくのが私たちにとってもありがたい。</p> <p>統合に賛成の理由は、統合に経済合理性があり、その予算が教育のコンテンツやより良い教育に結びつくであろうと思ひ賛成としている。統合した後の絵がどうなっていくのかということは、後から詰めていけばいいのではないかと。統合するかしないか、統合することによって一本化されると、小中一貫校や義務教育学校は否定されるというところが分からなかった。統合するのはどこの中学校かということは一且置いておいて、統合するのはいいか悪いかで統合はしてくださいとは分かる。そこと小中一貫校の話は別であ</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>り、否定されるのであればどこかでその議論はしたい。小中一貫校は魅力である。</p> <p>3年前から参加しており、結果的に会長が言うように毎回同じ話をして検討会議を重ねてきた。唯一変わったのが、3年後野田中学校へ統合だったものが西武中学校へ統合にひっくり返された。昔は西武中学校1つだったので、元サヤに全てすっきりまとまるのはいい。私が西武中学校に通っていた時は、まだ新光のニュータウンの住宅は今ほど建っていなかった。当時、八ツ池団地は西武中学校区だったので、生徒は金子坂を歩いてきたり自転車で来たりしていた。森坂の上の住宅地から西武中学校に歩いてきて自宅へ歩いて帰っていたのは過酷だったと感じる。今の野田から西武中学校に歩いてくるよりも、ダンプなどの大型車両も走行しており当時もっと危険であり注意して歩いていた。実際安全面を考えると、子どもも注意して歩いているしこれから推奨ルートを市から示して、どのように子どもたちを守っていくのかを考えていくのがよい。</p>
委員	<p>意見をまとめたい。次回以降、反対の意見を賛成に変えられるような話し合いがしたい。</p>
委員	<p>基本的には賛成である。</p>
委員	<p>皆さんから意見を聞き、とりあえず中学校統合自体はこの検討会議の方向として同じ方向を向いていただけた。市からは西武中学校へ統合という資料は多く示してもらっている。次回から、軸は西武中学校へ統合という話になるが、西武中学校ではどうしようもないという意見も出てくるかもしれない。基本の考え方は西武中学校へ統合で、またどういう統合の仕方がよいのかを次回話し合いたい。今更こんな話をしていても本当は遅いのは分かっている。ただ、一度立ち止まってでも毎回振り出しに戻らないように、次回の検討会議も次のステップで皆さんと同じ方向を向けるように話し合いをさせていただきたい。</p>
事務局	<p>まず、私たちの考えは計画のとおり西武中学校への統合に対してのご検討をいただきたい。ただ、課題の抽出はできたが、解決策をお答えするのに</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>市の政策判断等に時間を要することもある。皆さんが検討会議をしている上で、様々なことを決定し議論することは皆さんで決めていただくことが必要である。私たちは具体的な対策をなるべく早く提示できるように努力していきたい。次回の検討会議までに全てが出せるわけではないので、事前に調整しながらそういった繰り返しをやらせていただきたい。</p> <p>次回もこの話の続きになるかもしれないが、本日の意見交換はここまでとさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p style="text-align: center;">令和 2年 1月 21日</p> <p>会 長 の 署 名 <u>吉 田 賢 紀</u></p>	